

埼臨技だより



発行所 公益社団法人 埼玉県臨床検査技師会 〒330-0072 さいたま市浦和区領家7-14-7
TEL 048(824)4077 FAX 048(824)4095 URL:<http://www.sairingi.com/>
携帯URL:<http://www.sairingi.com/keitai/index.html> Twitter : @sairingi

第50回 埼玉県医学検査学会のお知らせ

期 間：令和4年12月4日(日) 開催

会 場：大宮ソニックシティ

テーマ：「伝統と革新 ～知・技・験の伝承～」
50回だヨ！ 全員集合～



第50回 埼玉県医学検査学会
運営部長 小原 明

第50回埼玉県医学検査学会の運営部長を務めさせていただきます、埼玉県済生会川口総合病院の小原 明と申します。それでは、今学会の「伝統を守りながら革新していこう！」のテーマに沿った講演方法の提案をみなさんに紹介させていただきます。

一般演題・CM演題の発表は、プロジェクターを用いた口演とTVモニターを用いたデジタルポスター形式の口演《伝統→革新》を準備しております。ポスター発表による演者と参加者の距離感はそのままに、活発なディスカッションをしていただけるよう十分な時間を設けております。その他にも会員の皆様が50回の記念学会に“全員集合”していただける企画を準備して参りますのでお楽しみに!!

埼臨技HPの下記バナーよりアクセスしていただくと学会情報をご覧いただくことができます。また、QRコードより50回学会公式LINEの友達登録もお願いいたします^o^



(by.Nagumo)

運営部 野本 伊織

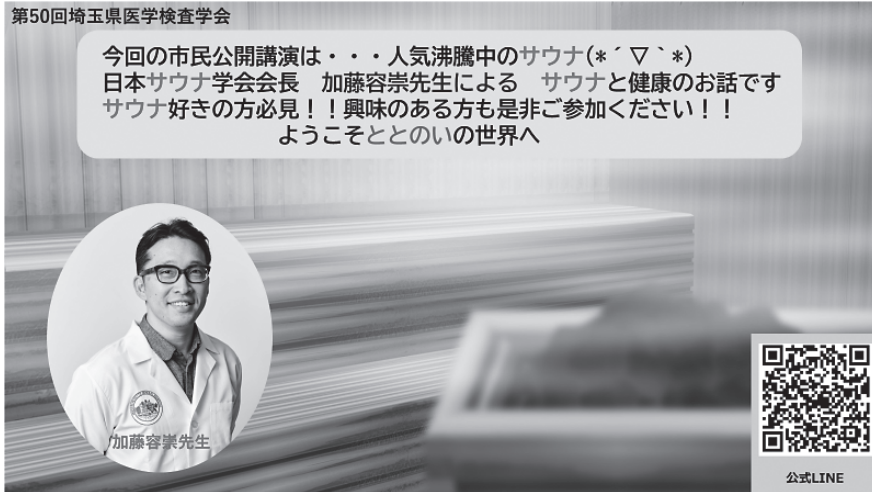
第50回埼玉県医学検査学会の運営部を務めさせていただいております、埼玉県済生会川口総合病院の野本 伊織です。私は運営部でHPや公式ラインの運用等を担当いたします。

今回は50回記念ですので、今までと少し違った“記憶に残る学会”にしていきたいと思い、神山学会長、山口実行委員長を中心としたかなり濃いメンバーで活動しております。

私を取り上げたい内容としては、ずばり市民公開講座です。

今回の市民公開講座は今や大ブームのサウナについてのお話です。日本サウナ学会会長の加藤容崇先生をお招きしまして、“ととのい”や“美容”に関するお話が聞けるかも。ちなみに加藤先生は病理医であり、がんゲノムや脳科学、針治療にも精通した先生なのです。先生の得意とする脳科学でサウナのメカニズムを解明していただきます。私、サウナーといたしましても今からワクワクで、サウナや温泉が大好きな方、興味のある方は是非お越しください。貴重なお話が聞けますよ。

サウナばかりに気を取られず、運営やHP等も頑張りますのでよろしくお願いいたします。



研究班研修会報告

テーマ **教科書通りにいかない甲状腺ホルモンの検査
～ データの見方について**

主催 血清検査研究班

実施日時：令和4年2月24日 18時30分～19時30分

会場：Web開催 点数：基礎教科ー20点

講師：川崎 芳正（シーメンスヘルスケア・ダイアグノスティクス株式会社 学術部）

参加人数：会員143名 非会員1名

出席した研究班班員：渡邊剛 山本晃司 田中亜紀 大坂圭司 岡倉勇太 富田耕平 末次遼太
研修内容の概要・感想など

今回は、内分泌領域の主要項目といえる甲状腺ホルモンのサイロキシンT4、トリヨールサイロニンT3および下垂体前葉ホルモンの甲状腺刺激ホルモン（TSH）に対する疾患、詳細な項目情報、治療から検査データの解釈に至るまでの講演内容であった。

甲状腺は喉あたりにある蝶のような形をした臓器で、代謝の調節に必要となるホルモンを分泌する。代表的な疾患は甲状腺機能亢進によるバセドウ病、機能低下による橋本病が代表的である。この疾患の発症の四大きっかけは、「過労・ストレス・喫煙・妊娠出産」であることが知られている。バセドウ病ではさらに「花粉症」もきっかけとなる。発症頻度は10人から20人に1人の割合と多く、また性差があり閉経前の女性では男性の数十倍の頻度で発症する。バセドウ病および橋本病は自己免疫疾患であり、性腺ホルモンのエストラジオール（E2）の過剰な作用により自己免疫反応を起こし、女性に多く発症する。

甲状腺より分泌されるT4、T3はTSHが甲状腺濾胞細胞にあるTSHレセプターに作用することで生成される。生成されたT4の血中濃度上昇によりネガティブフィードバックを起こしTSHの

分泌が調整され、T4、T3、TSHの均衡が保たれている。しかしバセドウ病における甲状腺機能亢進の機序としては本来TSHが結合するTSHレセプターに対し、TSHレセプター抗体 (TRAb) が作用しT4を過剰分泌させてしまう。そのため、継時的な検査データの追跡が望ましいとのことであった。

甲状腺の検査データは投薬等によってデータが変動し、検査結果の解釈に悩むところである。

しかし、今回の講習内容から甲状腺疾患の病態の把握、投薬による甲状腺データの状態変化、検査データの時系列を確認することで治療段階をある程度推測できることなど、様々な内容について再確認でき、今後の業務に生かせる内容となっていた。

(文責：富田耕平)



令和4年度埼臨技会員名簿作成についてのお願い

1. 新入職員の会員登録はお済でしょうか？

令和4年5月31日(火)の登録情報をもとに名簿作成いたします。名簿掲載希望の方は期日までに登録をお願いします。

2. 勤務先が変わった方、登録変更はお済でしょうか？

今年度より異動等で勤務先が変わった方、勤務先の変更はお済でしょうか？ まだの方は日臨技ホームページの会員のページより勤務先変更を速やかに行うと共に、埼臨技事務所にご連絡ください。

埼臨技への連絡がないと郵便物の配送や各連絡が前施設へ届くこととなり、お互いに迷惑を被ることとなります。皆様のご理解及びご協力をお願いいたします。

3. 令和4年度会員名簿の配布および名簿不掲載のお申し込みについて

埼臨技会員名簿はCD(コンパクトディスク)で作成し、配布は会員の所属する施設および賛助会員に1部、各研究班に2部とし、会員個人には希望される方のみに配布いたします。

個人会員で名簿の配布を希望される方、また会員名簿への不掲載を希望される方につきましては、下記の通りお申し込みいただきますようお願いいたします。なお、以前より不掲載を希望されていた方につきましては、本年度も継続いたしますので連絡は不要です。

また、発行するCDは個人情報保護のためファイルのコピー、印刷は出来ませんのであらかじめご了承ください。

申込期限：令和4年5月31日(火)

メールまたはFAXでお申し込み下さい。

件名(標題)を「勤務先変更」、「名簿配布希望」または「不掲載希望」として、会員番号および氏名、勤務先変更の場合は新勤務先を送信して下さい。

連絡先：公益社団法人埼玉県臨床検査技師会事務所

TEL：048-824-4077 FAX：048-824-4095

E-mail：sairingi@sairingi.com



前号の訂正のお知らせ

埼臨技だより第515号「令和3年度 公益社団法人埼玉県臨床検査技師会 臨時会員総会が開催される」の記事に、以下の間違いがありました。関係者の皆様にはご迷惑をおかけしました。訂正してお詫び申し上げます。

P.2上から3行目 誤) 第48回埼玉県医学検査学会 → 正) 第49回埼玉県医学検査学会

〃 上から9行目 誤) 久我 春奈 → 正) 久我 春菜 (さいたま市立病院 中央検査科)

**令和4年度
公益社団法人埼玉県臨床検査技師会
第1回 理事会議事録**

日時：令和4年4月14日(木) 19時00分より

場所：埼臨技事務所

さいたま市浦和区領家7-14-7

議題：Ⅰ. 行動報告 Ⅱ. 報告事項

Ⅲ. 承認事項 Ⅳ. 議題

出席：現地にて出席

(理事) 神山 矢作 松岡 猪浦 長澤

山口 神嶋 菊池 松尾 伊藤

笹野 塚原 松寄 石井 神戸

阿部 長谷川 久保田

(監事) 細谷

Zoomにて出席

(理事) 濱本 長岡 飯野

欠席：(理事) 小山

(監事) 遠藤

本日の理事会の出席者は22名であった。理事の出席者は21名で、現在22名の過半数に達しており、定款第33条第1項の決議を行うに必要な要件を満たしていることを確認した。

議長は、定款第32条第1項より、神山清志会長が務めることとなった。

Ⅰ. 行動報告 (令和4年3月10日～令和4年4月13日)

3月10日(木) 令和3年度第12回理事会：

神山、松岡、猪浦、濱本、長澤、山口、神嶋、菊池、松尾、伊藤、笹野、塚原、松寄、石井、神戸、阿部、長岡、久保田、飯野、長谷川、遠藤

3月11日(金) 女子栄養大学訪問 (タスクシフト会場打ち合わせ)：神山、猪浦

3月11日(金) 第2回検査室管理運営研修会

(再講演)：

神山、笹野、塚原、菊池

3月15日(火) 令和3年度臨時会員総会：

神山、矢作、松岡、猪浦、濱本、長澤、山口、神嶋、菊池、松尾、伊藤、笹野、塚原、松寄、石井、神戸、阿部、久保田、飯野、長谷川、遠藤、細谷

3月17日(木) 第50回学会実行委員会：

神嶋、飯野

3月17日(木) 日臨技診療報酬制度対策委員会：

神山

3月24日(木) 埼玉県医師会精度管理報告会：

神山、山口

3月25日(金) 日臨技支部長連絡会議：神山

3月25日(金) 日臨技理事会事前会議：神山

3月26日(土) 日臨技情勢報告会：神山

3月26日(土) 日臨技理事会：神山

3月29日(火) 日臨技政策推進WG会議：神山

4月1日(金) 遺伝子染色体検査研究班第1回打

ち合わせ会議：

松岡、長岡、飯野

4月7日(木) Zoomを使用した研究班研修会の

開催に関する説明会：

松岡、長岡、阿部、長谷川

Ⅱ. 報告事項

1 事務局

- 3月30日(水) 株式会社セカンドブリューと土地売買契約を締結した。
- 3月31日(木) 公益インフォメーションに令和3年度事業計画、予算書の提出を行った。
- 4月2日(土) タスクシフト指定講習会(埼玉県006)(5月15日女子栄養大学)の受付を開始した。
- 4月6日(水) 日臨技より無料職業紹介所の廃止の連絡があった。また、当会HPの求人情報について日臨技HPとリンクしたい依頼があったため、三役承認で承諾した。
- 6月25日開催予定の日臨技会員総会の資格審査委員に当会の矢作強志氏を推薦した。
- 越谷市精度管理委員会委員に神山清志会長を推薦した。

2 総務部

- 4月15日(金) 埼臨技だより第515号発行予定
- 埼臨技だより第515号にて記事に誤りがあったので、第516号にて訂正とお詫びの記事を掲載する。

3 事業部

- 3月11日(金) 第2回検査室管理運営研修会再講演を開催した。(別紙資料1)
- 伊藤部長の施設移転に伴う業務過多により令和4年度定時総会終了まで三役承認で塚原理事を部長代行とした。

- 3) 新入会員向け研修会を7月29日にWEBで開催予定。
- 4 学 術 部**
- 1) 生涯教育研修プログラム6・7月分を埼臨技だより4月号に同封予定。
- 2) 4月1日(金) 遺伝子染色体検査研究班第1回打ち合わせ会議 (Zoom) を開催した。
(別紙資料2)
- 2) 4月7日(木) Zoomを使用した研究班研修会の開催に関する説明会を開催した。
(別紙資料3)
- 5 精度保証部**
特になし
- 6 会 計 部**
- 1) 令和3年度正会員費2名10,000円、入会金2名2,000円、令和4年度正会員費2名10,000円、合計22,000円の入金があった。
- 2) 日臨技より生涯教育推進事業研修会助成金250,000円の入金があった。
- 3) 石井印刷へ、埼臨技会誌Vol.68-No.3印刷代387,090円、埼臨技だより第514号印刷代94,116円、仕分費23,188円、合計504,394円を支払った。
- 4) 埼玉県医師会より臨床検査精度管理事業オープン調査に伴う諸経費1,228,225円およびブラインド調査に伴う諸経費として645,000円の入金があった。
- 7 精度管理委員会**
- 1) 3月24日令和3年度埼玉県医師会臨床検査精度管理調査報告会を開催した。
- 8 一都八県会長会議**
特になし
- 9 日臨技関甲信支部**
特になし
- 10 日臨技**
特になし
- 11 第50回埼玉県医学検査学会**
- 1) 3月17日(木)第6回学会実行委員会を開催した。
(別紙資料4)
- Ⅲ. 承認事項**
- 1 事務局**
- 1) 会員動向(令和3年度分)
令和4年4月1日現在
会員数 3,328名[令和3年度会員数3,329名]
(新入会員 38名)
- 賛助会員 24社[令和3年度 76社]
承認された。
- 2) 各種委員会委員の選任について
(別紙資料5)
上記の件について、濱本隆明事務局次長から発言があり、審議の結果、承認された。
- 3) 委員会規程の改定について
(別紙資料6)
上記の件について、濱本隆明事務局次長から発言があり、審議の結果、承認された。
- 4) 部門別検査研究班規程の改定について
(別紙資料7)
上記の件について、濱本隆明事務局次長から発言があり、審議の結果、承認された。
- 5) 第50回学会記念式典実行委員について
(別紙資料8)
上記の件について、松岡優副会長から発言があり、審議の結果、承認された。
- 2 総務部**
- 1) 令和4年度会員名簿作成について
上記の件について、山口純也総務部長から発言があり、例年に引き続きCD-ROM媒体で会員名簿を作成することについて、審議の結果、承認された。
- 3 事業部**
特になし
- 4 学術部**
- 1) 研究班員の新任、退任について
新任 輸血検査研究班
川内 沙織 氏
(防衛医科大学校病院)
退任 臨床化学検査研究班
笹原 美里 氏
(上尾中央総合病院)
上記の件について、長岡勇吾学術部長より発言があり、審議の結果、承認された。
- 5 精度保証部**
特になし
- 6 会計部**
特になし
- 7 精度管理委員会**
特になし
- 8 第50回埼玉県医学検査学会**
- 1) 学会協賛趣意書の技師会HP掲載について
(別紙資料10)
上記の件について、山口純也総務部長より

り発言があり、審議の結果、承認された。
したい。

5 精度保証部

特になし

6 会計部

特になし

IV. 議題

1 事務局

1) 定時会員総会資料について

(別紙資料9)

上記の件について、長澤英一郎事務局次
長より発言があり、審議の結果、可決され
た。尚、総会資料内容について再確認した
のち印刷工程に進むこととした。

以上で本日の議事を終了し、議長は協力を
謝して閉会とした。

2 総務部

特になし

3 事業部

特になし

4 学術部

特になし

あ と が き

5月の緑が美しい季節となりました。4月、キラキラ輝く笑顔で入職した当検査室のフレッシュマン達も1ヶ月が経ち、少しずつ社会人の顔つきになってきました。

新人の皆さんはこれから迷いや悩みも出てくるかと思いますが、悩んだ時間も、描いたその軌跡も成長につながるものですし、悩んだ数だけたくさんのチャンスにも巡り合えることでしょう。またその時には気づかないものですが、どんな失敗も回り道もいつの日かそれが経験となり、何十年か後に、これまでのことは決して無駄ではなかったんだと回想できる日が訪れるものです。

一人で悩まずに私たち先輩にどうぞ相談してください。臨床検査技師という同じステージで一緒に働く仲間として、新人の皆さんをこれからも応援しています。

さて私事ですが、埼臨技だより第470号(平成30年7月発行)から編集を担当させていただきましたが、今号をもって卒業することとなりました。会員の皆さまからお預かりした写真や原稿を通じて埼臨技の活動を見守ることができ、加えて記念すべき第500号も担当させていただいたことは何より光栄でした。ありがとうございました。

(菊池 記)

